

美術館コレクション 81



きたおかふみ お
北岡文雄 (1918~2007年)

《刈谷の万燈祭》

(木版画集「西三河八景」より)1985年 木版・紙

馬に乗った武者など迫力ある万燈が、闇夜に浮かび上がっています。刈谷の夏の風物詩を色鮮やかに表現した版画作品で、三河地方の風物を伝える木版画集《西三河八景》からの一枚です。本作のほかに、「安城の七夕祭」や「香嵐溪の紅葉」など、地元にとってなじみのある風景の数々が登場します。北岡は、戦後の日本を代表する木版画家のひとりです。日本各地や海外を取材しながら、写実と装飾性を融合させた風土色豊かな風景版画を制作しました。

美術館 (☎23-1636)

7/8日までの
常設展で紹介!

歴史散歩 225



トヨタ創業期試作工場
(愛知製鋼(株)刈谷工場内)
古くからの工場が残っていますが、これは豊田喜一郎が昭和9年に試作工場として完成させた建物で、同10年にはA1型乗用車の試作車第1号が完成しました。現在は東棟と西棟の2つに分かれていますが、当時は一つの建物でした。工場内部は独立柱が並ぶ当時の典型的な工場建築の形状で、採光と換気のための鋸屋根などで、当時の工場がそのまま残されています。この建物は5月10日付けで国の登録有形文化財となりました。

～31年3月24日、逢妻町に
刈谷市歴史博物館が開館します～

かりやの風景 189

おもしろトイレ(市内各所)

ウサギにライオン、クルマ、ロケット…。市内に約180ある公園・児童遊園のうち、31か所に面白い形のトイレがあります。

これらは、今から20～30年前に下水道整備に合わせて各公園に公衆トイレを整備することになり、当時の市職員がデザインしたものです。現在、このようなトイレは作られておらず、一部は公園改修時に撤去されています。

皆さんも、お気に入りの「おもしろトイレ」を探しに公園に足を運んでみてはいかがでしょうか。



▲サッカーボール 山池公園(山池町)



▲クルマ 八枚公園(幸町)



▲パンダ 中山公園(中山町)